（SIP – 表紙）

**戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）**

**課題名：国家レジリエンス（防災・減災）の強化**

**防災情報共有システムを基盤とした文理融合型の地域レジリエンス強化**

**研究開発課題提案書**

***注意：青字または赤字斜体の文言は記入例または注釈になります。提出時は削除してください。***

|  |  |
| --- | --- |
| １．研究開発課題名 | ***（提案する研究開発内容がイメージできる名称とするこ。30字以内）*** |
| ２．研究代表者氏名 |  |
| ３．所属機関・部署・役職 |  |
| ４．研究者番号 | ***（e-Radへ研究者情報を登録した際に付与される8桁の研究者番号を記載して下さい。）*** |
| ５．研究開発課題要旨 | ***「研究開発構想」（SIP - 様式1）の要点をまとめて下さい。文字数は、全体で600文字以内とします。*** |
| ６．研究開発費規模（間接経費含む） | 2021年度　　　　　　千円***（千円未満は四捨五入して下さい）*** | 2022年度　　　　　　千円***（千円未満は四捨五入して下さい）*** |

***※項目1.～６.はそのままe-Rad申請時に、ブラウザ上で入力していただきます。***

***詳細は公募要領P.20～21をご覧下さい。***

（SIP - 様式1）

**１．研究開発構想**

*（****作成に当たっての注意）***

* ***公募審査委員等が理解しやすいように記述して下さい。そのため、必要に応じて図や表も用いて下さい。***
* ***様式1の(1)～(4)について、A4用紙で　3ページ（3,600文字）程度（図表を除く）にまとめて下さい。***
* ***枚数によらずe-Radへアップロードできるファイルの最大容量は10ＭＢですので、ご注意下さい。***
* ***青地斜体の文言は注釈になります。提出時は削除して下さい。***
1. **研究開発の内容と達成目標**

***研究開発の狙いを明確にした上で，必須研究項目と推奨研究項目のそれぞれの内容と達成目標を具体的・定量的に記載して下さい。その際、必須研究項目と推奨研究項目の構成割合と関係性を明らかにして下さい。***

***国内外の研究の現状と動向を踏まえて、研究開発構想の独創性、新規性、実用性や世界の中での位置づけ、優位性を示して下さい。***

1. **研究開発の進め方**

***必須研究項目と推奨研究項目のそれぞれの研究開発の進め方や社会実装の実施方法について記載して下さい（手段・プロセス：研究開発終了時の目標とその達成のための初年度に達成すべき目標（マイルストーン）、成果の明確化を含む）。また、開発を推進するにあたり予想される問題点とその解決策を記載して下さい。***

（SIP - 様式1（続き））

1. **研究開発のスケジュール**

***主なスケジュールを記載して下さい。項目は適宜設定して下さい。***

***「チーム提案」の場合、項目ごとに実施機関が分かるよう、矢印の上に機関名を記載して下さい。また、矢印の下に経費見込額（間接経費を含む）を記載して下さい。***

***（記入例）***

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **項目** | **2021年度** | **2022年度** |
| ***○○特性の解析*** | ***○○大学******x,xxx千円*** |  | ***△△大学*** |  |  |  |  |  |
| ***○○モデルの構築*** |  |  | ***x,xxx千円*** |  |  |  |  |  |
| ***データの取得・解析*** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ***法制度的検討*** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ***○○手法の開発*** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ***実験の実施*** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ***まとめ*** |  |  |  |  |  |  |  |  |

1. **研究開発期間終了後の取組**

***研究開発期間以後（2023年4月～）も活動を持続させる体制の見込みについて、自治体、県、国の地域機関との関係性を踏まえた継続の可能性に繋がるアイデア等を具体的に記述して下さい。***

（SIP - 様式2）

**２．研究開発費計画**

***※採択された後の研究開発費は、SIP全体の予算状況、PD等によるマネジメント、年度末評価の状況等に応じ、研究開発期間の途中に見直されることがあります。***

**別添Excelファイル「費目別研究開発費計画」参照**

***別添Excelファイルを用いて費目別の研究開発費計画を作成して下さい。***

***「チーム提案」の場合は、機関別に作成して下さい。***

***2021年度と2022年度をシートを分けて作成して下さい。***

***計上できる経費など、詳細は公募要領P. 22～23 をご確認下さい。***

（SIP - 様式3）

**３．研究開発実施体制**

（研究開発機関の体制）

***※ 研究開発課題の実施体制については、採択後に見直しをお願いすることがあります。***

**共同研究開発機関**

***（記入例）***

|  |  |
| --- | --- |
| **研究機関名** | ***国立大学法人　◇◇大学***　（所属研究機関コード） |
| **担当** | **氏名** | **所属部署・役職** | **専門** | **エフォート****（主たる共同研究者のみ）** |
| ***主たる共同研究者*** | ***○○　○○******（研究者番号）*** | ***＊＊研究科・教授*** | ***災害情報学*** | ***○○***％ |
| **researchmap等URL：*https://researchmap.jp/xxxxxxxxxx*** |
| ***＊＊の開発に従事*** | ***○○　○○*** | ***＊＊研究科・准教授*** | ***地震工学*** | － |
| **researchmap等URL：*https://researchmap.jp/xxxxxxxxxx*** |
| ***社会実装******担当者*** | ***〇〇　〇〇*** | ***＊＊研究科・教授*** | ***社会心理学*** | － |
| **researchmap等URL：*https://researchmap.jp/xxxxxxxxxx*** |
| ***＊＊実装に従事*** | ***○○　○○3）*** | ***＊＊研究科・准教授*** |  | － |
| **researchmap等URL：*https://researchmap.jp/xxxxxxxxxx*** |

***1）主たる共同研究者(＝研究代表者)は、所属先のe-Rad所属研究機関コードを記載して下さい。***

***2）主たる共同研究者(＝研究代表者)は、e-Radへ研究者情報を登録した際に付与される8桁の研究者番号を記載して下さい。***

***3）エフォートには、研究者の年間の全仕事時間（研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む）を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（％）を記載して下さい。***

***4）構成メンバーの果たす役割等について十分検討して下さい。***

***5）研究開発参加者のうち、提案時に氏名が確定していない研究員等の場合は、「研究員○名」といった記述でも結構です。***

***6）研究開発参加者の専門分野、学歴、経歴、論文、著書、共同研究・競争的資金等の獲得状況等の情報が掲載されたウェブサイト（例：researchmap）のURLを記載して下さい。***

***7）研究開発参加者の行は、必要に応じて追加・削除して下さい。***

***8）チーム提案の場合は、機関毎に上記の表を作成して下さい。***

（協力機関の体制）

　**協力機関**

***※実際に研究開発を行う共同研究開発機関とは別に、本研究開発に対して協力する機関（協力機関）の協力者について、その協力者、本研究開発への協力内容及び共同研究開発機関との間でのこれまでの協力関係の有無も記載して下さい。***

***（記入例）***

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **組織名または所属・役職・氏名** | **本研究開発への協力内容** | **これまでの****協力関係の有無** |
| ***○○市○○局*** | ***IDR4Mの導入に向けた調整*** | ***有*** |
| ***○○地方整備局*** | ***実証実験への協力*** | ***有*** |

 （SIP - 様式4）

**４．過去の研究開発等の実績**

***研究開発参加者が過去に実施した、（１）自治体と連携した防災に関する研究開発、（２）災害情報の定量的な分析に基づく研究開発について、それぞれ概要を記載して下さい。***

***また、地区防災計画等具体的な防災減災計画作成や市町村の災害復旧復興計画の策定及び遂行への参画実績があれば、その概要を記載して下さい。***

***（記載例）***

***（１）自治体と連携した防災に関する研究開発***

***研究題目：***

***研究代表者：***

***参加機関：***

***実施期間：***

***予算規模：***

***実施概要：***

***参考URL：***

***（２）災害情報の定量的な分析に基づく研究開発***

***研究題目：***

***研究代表者：***

***参加機関：***

***実施期間：***

***予算規模：***

***実施概要：***

***参考URL：***

***（３）地区防災計画等作成参画実績***

***地区防災計画または災害復旧復興計画等の名称：***

***発行者（自治体名）：***

***発行年度：***

***参画概要：***

***参考URL：***

（SIP - 様式5）

**５．他制度での助成等の有無**

***研究代表者（主たる共同研究者）が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等制度での助成等について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入して下さい。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消し又は減額配分となる場合があります。***

***＜ご注意＞***

* + ***「不合理な重複及び過度の集中の排除」に関しては、公募要領P.24～26を参照して下さい。***
	+ ***現在申請中・申請予定の研究助成等について、この研究提案の選考中にその採否等が判明するなど、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、巻末のお問い合わせ先まで電子メールで連絡して下さい。***

**研究代表者（応募者）：氏名*○○　○○***

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究開発費名（研究機関・配分機関等名1） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割2） | 2021年度の研究開発費（期間全体の額）3）　　（千円） | エフォート4）（％） | 研究開発内容の相違点及び他の研究開発費に加えて本応募研究課題に応募する理由） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

***1）現在受けている、または採択が決定している助成等について、本人受給研究費（期間全体）が多い順に記載して下さい。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載して下さい（「資金制度・研究開発費名」の欄に「（申請中）」などと明記して下さい）。***

***2）「役割」は、代表または分担等を記載して下さい。***

***3）「研究開発費」は、ご本人が受給している金額（直接経費）を記載して下さい。***

***4）「エフォート」は、年間の全仕事時間（研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む）を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（％）を記載して下さい【総合科学技術会議における定義による】。本制度に採択されると想定した場合のエフォートを記載して下さい。申請中のものは採択された場合のエフォートを記載して下さい。***

***5）必要に応じて行を増減して下さい。***

（SIP - 様式6）

**６．人権の保護および法令等の遵守への対応**

***※研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述して下さい。***

***例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、研究機関内外の委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。***

***なお、該当しない場合には、その旨記述して下さい。***

**７．その他特記事項**

***※SIPに応募した理由、研究開発に際してのご希望、ご事情その他について、自由に記入して下さい。***

***※研究開発実施場所が現在の所属機関と異なる場合は、その理由を記入して下さい。***

***※特筆すべき受賞歴等がある場合には、必要に応じてこちらに記入して下さい。***

***※研究開発実施期間中に研究代表者が定年を迎える場合、定年後の研究開発実施体制に関する考えや予定を記入して下さい。具体的な体制について、面接審査にて詳しい説明をお願いすることがあります。また、面接審査時に、所属（もしくは予定している）機関の長による機関内での身分保障等を明記した承諾書の提出をお願いすることがあります。所属機関長とは人事権を有する長を指します。***